**2019年度［1173］　特別支援学級担任スキルアップ研修　第１回**

**「実践紹介・協議」について**

☆目的

　受講者同士でお互いの実践を紹介し合うことを通して様々な実態の子どもに対する実践を知るとともに、自分の実践について振り返り、今後の**児童生徒の実態を踏まえた**指導の改善に活かす。

１　内容

　〇実践紹介

　　今年度行った各教科等を合わせた指導（生活単元学習、作業学習等）や自立活動（時間の指導、教育活動全体を通じて行った指導いずれでも可）の実践について、1人ずつ紹介する。

　〇実践の振り返り

　　ワークシートに自分の取組を振り返り、今後の指導について考える。

２　方法

　〇３～４人のグループに分かれる。（当日発表）

〇グループ内で司会と計時を決める。

〇１人ずつ持参した「様式１」をもとに１人１０分で実践を紹介する。児童生徒の実態を簡単に説明し、「こういう実態の児童生徒だからこの取組をした。」という説明をする。

〇質疑応答・協議

３　準備物

　〇「様式１」（次頁）

　※必要な内容を記入して管理職に決裁をもらったものを持参してください。

　〇紹介に必要なもの（教材、取組の様子が分かるもの等）

　※児童生徒の活動の様子が分かるような写真を用いる場合には、取扱いに十分ご配慮ください。

【様式１】

実践紹介　**※実践紹介時の手持ち資料としてお使いください。配布はしません。**

　学校名（　　　　　　　　　　　　　）学校　　　氏名（　　　　　　　　　　　　）

|  |
| --- |
| 児童生徒についての実態（学年、得意なこと、興味関心、つけたい力など） |
| ※障がいの程度等については、口頭で説明してください。 |
| 取組内容について（生活単元学習、作業学習を行っている方はその内容について。行っていない方は自立活動について。） |
|  |
| 実践にあたって工夫した点や困った点 |
|  |